

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	入居者一人一人お話したこと、言ったことを、ありのままを受け止めずに、客観的に否定してしまったり、受け流したりしている現状がある。またなじみの関係が構築されているがゆえに言葉使いが不適切なことがある。	入居者一人一人の人格・誇り・プライバシーを尊重し、自尊心を傷つけない対応をし、言葉をかける。	入居者が話したこと、言ったことはまずそのまま受け止め、入居者の思いや願いが詰まっていることを常に念頭に置き話を聴く。そのうえで入居者に敬意を払い、自尊心を傷つけないよう丁寧な言葉や敬語で受け答えをし、入居者の言動を否定する言葉(ダメ、違う、やめて等)は使用せず、受け入れる対応をする。	12ヶ月
2	34	緊急時の対応について職員が不安を抱えている。	入居者の事故や体調急変時を想定した研修を実施する。	入居者の体調急変時の対応をマニュアルを通して職員間で共有を図り、内部研修の実施や、外部研修への参加により実践できる職員を育成する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。